

J マンション・再生方向検討のための

区分所有者意向調査票

平成30年11月

調査主体：J マンション管理組合・理事会

調査機関：NPO 熊本県マンション管理組合連合会

株式会社アーバンリバーズ

■調査の目的とご協力をお願い 今回の意向調査は、J マンションの再生について、区分所有者の皆様の時点における状況とご意向・ご意見等をお聞きし、J マンションの再生方向を探るための資料として活用したいと考えています。

11月10日に実施しました基礎・杭の調査結果及び再生方向の検討・全体説明会での資料を基に区分所有者としてのお考えをお書きください。

なお、記載いただいた内容については、コンサルタントである株式会社アーバンリバーズが集計・管理します。

お答えいただいたアンケートは、選択肢のある回答については統計的に処理します。

また、自由回答等で回答者の特定できるデータについては、趣旨を踏まえた加工を行い、記入いただいた意見を出来るだけ活かすようにしたいと考えています。

個人を特定するデータについては外部へ公表することはありません。

但し、本事業は国土交通省・マンション管理適正化・再生推進事業の補助を受けております事業の為、集計結果等については、報告資料の中で利用させていただくこととなります。

ご多用中とは存じますが、どうぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

■回答について 各設問の回答を調査票の所定の欄に直接ご記入ください。回答は当てはまるものに○印等をつけるか、空欄に必要事項をご記入下さい。筆記用具は鉛筆、ボールペン、万年筆等何でも結構です。

11月30日（金）までに、株式会社アーバンリバーズに届くよう返信してください。

区分所有者の意向調査のためのアンケート票

(1) 所有されている住戸と所有者名をお書きください。共有の場合は共有者名もお書きください。

住戸	(号室)	所有者 (共有者名も)	
----	-------	----------------	--

(2) 回答者が区分所有者と異なる場合は、以下にお名前と区分所有者との関係もご記入ください

回答者	(お名前)
	区分所有者との続柄 : 配偶者・子・その他 (具体的な関係)

現在、検討を進めている再生方向について現時点でのお考えをお聞かせください。

(3) 平成 29 年 1 月 27 日の総会で議決された復旧決議について現時点でどのようにお考えですか。(お考えに近いもの 1 つに○)

- | |
|--|
| <p>1. 復旧決議に基づく内容で再生を進めて欲しい。</p> <p>2. 復旧決議での復旧は困難・不可能であり、管理組合として実現可能な再生方向による新たな決議により事業を進めて欲しい。</p> <p>3. その他 ()</p> |
|--|

(4) 11 月 10 日の説明会で示された 6 つの再生方向について、どの案が最も当マンションの再生方向として、望ましいとお考えでしょうか。

ご自分にとって一番望ましいものに◎印を、次に望ましいものに○印を、この方向ならやむを得ないものに△印を、どうしてもこれだけは再生方向として定めて欲しくないものに×印を、わからない場合は、?印を、◎印についてはは一つのみ、○、△、×、?については、いくつでも構いません。

再生方向	評価記入欄	記載例 (◎は一つ、○、△、×、?はいくつでも)				
1. 建て替え (規模縮小)		○	×	◎	△	○
2. 補修再生 (ジャッキアップ)		◎	×	○	△	×
3. 補修再生 (一部基礎補強)		○	○	×	◎	△
4. 補修再生 (復旧決議水準)		×	◎	×	○	○
5. 補修再生 (1 階部分を存置)		×	?	×	△	○
6. 解体除却・敷地売却		△	×	○	×	◎

再生方向について、ご意見や他の方法等お考え等がありましたら以下に記載ください。

--

現在の住まいの状況についてお尋ねします。

(5) 現在、Jマンションにお住まいですか。(全員、どちらかに○)

1. 住んでいる。
2. 住んでいない。

(5-1) SA小楠公園に住んでおられる方にお尋ねします。

(5-1-1) ご自分でお住まいですか(居住の方・どちらかに○)

1. 区分所有者が住んでいる。
2. 区分所有者以外が住んでいる。

(5-1-2) 今後も住み続けたいですか。(居住の方・いずれか一つに○)

1. 住み続けたい
2. 再生方向が定まり、転出しなければならないのならその方向に従う。
3. 出たいと思っている。
4. その他 ()

(5-1-3) 今後転出しなければならなくなった場合、住まいについて確保できる見込みはありますか。(居住の方・いずれか一つに○)

1. 具体的に引っ越しできる先がある。
2. 探せば見つけれられる当てがある。
3. ここ以外での住まいを見つけれられる当てはない。
4. その他 ()

(5-2) SA小楠公園に住んでおられない方にお尋ねします。

(5-2-1) ここに住んでおられない理由をお選びください。(非居住の方・あてはまるものいくつかでも○)

1. 建物が傾斜していて、気分が悪くなり住めない。
2. 建物の被災状況から、とても住めるとは思えない。
3. 室内が大きく破損していて住む事が出来ない。
4. 被災時は人に貸していたが、被災後住む人はいない。
5. もともと他所に住んでいて、被災時から空き家の状態である。
6. その他 ()

(5-2-2) 住宅内の状況(家具や荷物)についてお尋ねします。(非居住の方・あてはまるもの一つに○)

1. 家具や荷物はそのまま置いてあり、住もうと思えば住める状況である。
2. 荷物や家具は、全てもしくはほとんど持ち出し、すぐに住める状況にはない。
3. 室内の損傷がひどく、住める状況ではない。
4. その他 ()

裏面へ

(5-2-3) 現在のお住まいは、以下のどれに該当しますか。(非居住の方・あてはまるもの一つに○)

- | |
|---|
| 1. 被災者向け公営仮設住宅 (期限あり・・・いつまで入居可能ですか。H 年 月まで) |
| 2. みなし仮設住宅 (期限あり・・・いつまで入居可能ですか。H 年 月まで) |
| 3. 公営 (県営・市営) 住宅 |
| 4. 民間賃貸住宅 (入居期限なし) |
| 5. 親族等の住宅 |
| 6. 持ち家 |
| 7. その他 () |

区分所有者・全員の方にお尋ねします。

(6) 現在、同居されているご家族についてお尋ねします。

(6-1) 同居している家族人数は何人ですか。 (全員、数字)

() 人

(6-2) 家族構成は (全員、いずれかに一つに○)

1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 夫婦+子 4. 三世代 5. その他

(6-3) 世帯主 (所有者) の年齢は (全員、いずれか一つに○)

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上

(6-4) 世帯主の職業は (全員、いずれか一つに○)

1. 会社員 2. 会社役員 3. 公務員 4. 自営 5. 無職
6. その他 ()

(6-5) 同居されている世帯の年収は (全員、いずれか一つに○)

1. 200万円未満 2. 200万円台 3. 300万円台 4. 400万円台 5. 500万円台
6. 600万円台 7. 700万円台 8. 800万円台 9. 900万円台 10. 1000万円以上

(6-6) 住宅ローンが残っていますか。 (全員、いずれか一つに○)

1. 残っている → ローン残額はいくらぐらいありますか。() 万円
2. ない

(6-7) 現在、保有されている現金等の金融資産で、建て替えや補修等で一現金で負担できる金額はい

くらまで支払い可能ですか。 (全員、いずれか一つに○)

1. 200万円未満 2. 200～400万円 3. 400～600万円 4. 600～800万円
5. 800～1,000万円 6. 1,000～1,500万円 7. 1,500～2,000万円台 8. 2,000万円以上

別紙の自由意見欄にご意見・ご希望・ご提案をお書きいただければ幸いです。

(7) SA小楠公園の再生について、ご意見やご希望、ご提案を、ご自由にご記入ください。
(現在ご自身が疑問・不安に思っておられること、どんなことでも結構です。)

